

# 1 自己評価及び外部評価結果

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070501065		
法人名	特定非営利活動法人 心		
事業所名	グループホームこころ		
所在地	長野県飯田市松尾上溝6301番地1		
自己評価作成日	令和 6年 3月 12日	評価結果市町村受理日	令和 6年 4月 10日

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

ご家族やご本人の意向がない限り、最期の看取りまでできるよう過ごしていただける環境を整えている。他の入居者様や職員と生活を共にし、ご本人の生き方を尊重しながら生活を続けて行けるよう努力している。

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2070501065-00&amp;ServiceCd=320">https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2070501065-00&amp;ServiceCd=320</a>
----------	---

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

民家改修型の当ホームは、周りに商業施設や閑静な住宅が点在する中にある。開設から20年目を迎え「共に笑い・共に楽しみ・共に悲しみ・共に生きる」の理念を柱に、「家庭の様でありたい」との想いを大切に、利用者一人ひとりの生活歴を確認し、個別の認知症状を理解しながら、居室内には筆筒、椅子、テーブル等、慣れ親しんだ自宅で使っていた物を置き、家に居た時の生活が継続できるように心掛け、優しく寄り添っている。そのような中、食事の重要性に注力し、利用者の好みを聞きながら、利用者の見える所で調理をして、家庭的な雰囲気の中で職員も共に食事を摂りながら会話を楽しんでいる。また、10時のおやつの中には職員が新聞の中の話題のニュースを読み聞かせ、世の中の情報を話し合ったり、相撲の時期には全員で賑やかにテレビ観戦をして楽しいひと時を過ごしている。更に、毎日の日課として午前と午後のお茶の前には椅子に座ったまま童謡「となり組」の歌を歌いながら足踏み体操やリハビリ体操を行い体力維持に努めている。加えて、日々の役割として利用者一人ひとりの力量に合わせて、テーブル拭き、洗濯物たたみ、洗濯物干し、新聞紙を使つてのゴミ箱作り等に参加していただいている。コロナ禍の状況が長引き、外出や家族の面会等、制約を受けながらの状況が続いていたが、昨年5月のコロナ5類への移行を受け、少しずつコロナ前の状況に戻すように活動を再開している。柔らかな笑みを浮かべながら寛ぐ利用者の姿を見させていただき、利用者や職員の強い絆がお互いの信頼関係に繋がっていることを感じた。

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 6年 3月 26日		

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				